

妙高戸隠連山国立公園

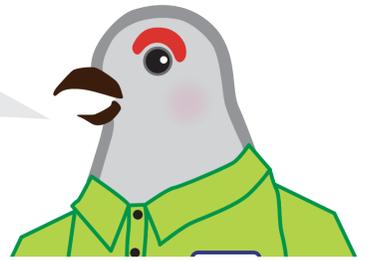
指定日：
2015年3月27日



妙高戸隠連山国立公園

妙高戸隠連山国立公園ってどこにあるの？

この国立公園は、新潟、長野の2県にまたがっていて、頸城三山から戸隠連峰、そして野尻湖までをその範囲にしているよ。



このあたりは、国立公園が3つも集まって、すごいところだね！



カシミール 3D を使用して作成

妙高戸隠連山国立公園は、もともとは上信越高原国立公園の一部だったんだけど、特徴がちがっているから分離して新しい国立公園になったんだよ！



カシミール 3D を使用して作成

※赤い枠線が国立公園の範囲

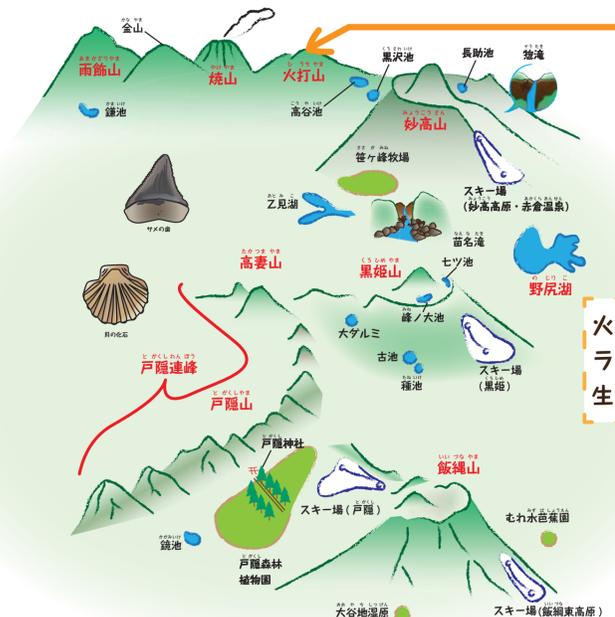
どんな特徴があるの？

噴火によって一気に山になった火山と、ちょっとずつ大地が盛り上がった山が狭い範囲に集まった山あり谷ありの地形が特徴だよ。



1 周辺と比べて狭い範囲に複雑な地形、歴史、文化がある

古い時代、戸隠連峰や火打山、雨飾山は、大地が少しずつ隆起して生まれたんだ。そのあとに次々と火山が噴火！（飯縄山、黒姫山、そして妙高山）
今、みんなが見てる山あり谷ありの地形は、こうした大地の歴史が映し出されているんだよ！
複雑な地形は、古くから人々の山岳信仰の対象になったよ。



火打山周辺にライチョウが生息しているよ！

2 動植物の種類が多い

この国立公園は、山あり谷あり、湖あり、そして日本海側の気候と太平洋側の気候が入り混じった影響を受けて、色々な動植物がいるんだ。



ミヨウコウトリカブト



トガケシソウ



アカシヨウビン



ライチョウ